

あたらしい 生活シアター

作・演出 = 菅原直樹



「まるで世界中が老人ホームになった」
会いたい人に会えない、行きたいところに行けない、限られた空間で暮らす毎日。
コロナ禍で始まった自粛生活、それはまるで老いのリハーサルのようなのだ。
当たり前の自由が奪われたとき、私たちの心と身体は一体何を求めるのか。
それでも、私たちは会いたい人に会える、行きたいところに行ける、演劇を使って。
超高齢社会を生きる全ての人々に捧げる、生活者による生活者のための“あたらしい演劇”。

[あらすじ]

それぞれの人生を台本にして演じるサークル「生活シアター」。
久しぶりの公演を計画するも、かつての仲間は認知症や高齢になってバラバラに…。
「だったら、自分たちが演劇を届けに行こう!」
こうしてメンバーたちの人生を辿る旅が始まった。

[日程]

2022年3月6日(日) 14:00

*終演後にトークイベントあり

*開場は開演の30分前、受付開始は開演の45分前



[尾鷲市民限定! 公開リハーサルにご招待]

2022年3月5日(土) 18:00

*入場無料・事前申込制(定員に達し次第受付終了)
お申込は尾鷲市地域包括支援センターまで
電話 0597-22-3003(月～金 8:30-17:15)

[会場] 尾鷲市中央公民館 3階講堂

〒519-3616 三重県尾鷲市中村町10-41

電話 0597-22-0001

*JR 尾鷲駅から徒歩5分

*無料駐車場25台あり

[料金] 全席自由

○前売・当日共

・一般 1,000円

・大学生以下(要学生証提示) 500円

*未就学児の入場はご遠慮ください。



[チケット取扱]

○三重県文化会館(前売)

・チケットカウンター(窓口・電話予約)

電話 059-233-1122(火～日 10:00-17:00)

・WEBチケットサービス「エムズネット」

<https://p-ticket.jp/center-mie/>

○尾鷲市地域包括支援センター

(電話・窓口 *予約のみ)

電話 0597-22-3003(月～金 8:30-17:15)

尾鷲市栄町5-5(福祉保健センター1階)

[チケット発売日]

1月15日(土) 10:00

[問合せ先]

三重県文化会館

電話 059-233-1100(火～日 10:00-17:00)



©松原豊

菅原直樹さん(「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰/俳優、介護福祉士)

平田オリザさんが主宰する青年団に俳優として所属。2012年より、家族と共に岡山に移住。介護と演劇の相性の良さを実感し、地域における介護と演劇のあり方を模索している。平成30年度(第69回)芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)を受賞。平成30年度(第20回)岡山芸術文化賞準グランプリ受賞。奈義町文化功労賞受賞。2019年度(第1回)福武教育文化賞受賞。



©松原豊

老いのプレーパークメンバー:

池田由美 市川兼三 伊野廣美 井早照彦 今井亜子

近江容子 木曾原友美 倉田美智子 くるぶし

佐脇柚 たかの 高橋礼子

高山鎮 辻屋康子 TSUぶ☆あん子 中尾法子

鳴海美穂子 柊木繁雄 深川あずこ 前川香代子

松原秀武 丸井典子 水谷祐哉

みなみ 宮木きみゐ 宮村紘実

宣伝美術: hi foo farm イラスト: あさののい

舞台監督: 山中秀一 照明: 岡田江津子

音響: 山際一輝 技術協力: (有)現場サイド/(有)アトリエ

協力: 尾鷲市福祉保健課 (福)尾鷲市社会福祉協議会
主催:

三重県文化会館 [指定管理者: (公財)三重県文化振興事業団]

助成:

(公財)岡田文化財団 セゾン文化財団(菅原直樹に対して)

文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) (独)日本芸術文化振興会

公益財団法人 セゾン文化財団



文化セゾン

[老いのプレーパークとは]

2018年、老いや介護に関心のある三重県内の公募メンバーにより結成。最高齢は93歳。定年退職したシニア、理学療法士、介護真っ最中の主婦や、認知症のお母さんとその娘さんなど、顔ぶれはさまざま。老いの明るい未来を模索し、菅原直樹さん指導のもと毎年演劇作品を上演。老いのプレーパークの活動を追ったドキュメンタリー「老いてこそ～あなたの居場所はどこですか?～」(三重テレビ)が中部テレビ大賞(2020)優秀賞を受賞。

《新型コロナウイルス感染症対策について》

三重県のガイドラインにおける「主催イベントの開催基準」に則って開催します。感染症対策についてはご来場前に右記老いのプレーパーク特設サイトをご確認ください。



©松原豊